

2021 夏の子ども支援・ひとり暮らし学生支援プロジェクト報告

2021. 07. 19.

茨城県生活協同組合連合会

日時 子ども支援 7月12日(月)・13日(火) / ひとり暮らし学生支援 7月18日(日)
場所 牛久市 末日聖徒イエス・キリスト教会 / 茨城大学 生協店舗
主催 フードバンク茨城
共催 協同組合ネットいばらき・茨城県生活協同組合連合会

1. 取り組み

- ① 実施にあたって、事前にフードバンク茨城・協同組合ネットいばらき・茨城県生活協同組合連合会の3者で打合せの場を持って、情報を共有しながら準備をすすめました。
- ② 6/8週より協同組合ネットいばらき加盟44団体に、支援PJの取り組みと食品および寄付金の支援要請を行いました。同時期にフードバンク茨城も関係先に支援の要請をすすめました。
- ③ 支援により集まった食品・日用品・寄付金は次の通りです。

お米	精米 601kg、玄米 630kg、 アルファ米 1700食 (白飯 850食・しろがゆ 850食)
野菜	玉ねぎ 540kg、ゴーヤ 120kg、長ナス 80kg、かぼちゃ 80kg、じゃがいも 30kg
食品	即席めん 200P(1P=5食)、ミルメイク 1200セット(1セット3杯分)、ビーフシチュー83P、缶詰 480個、トマトジュース 40cs(1cs=24本)、クラッカー1008個、缶入りパン 1334個、レトルトカレー1750個、菓子リッチギザ 636個、他職場で集めていただいたダンボール5箱分の食品、常陸秋そば 500食分、 パン 1728個
日用品	生理用品 150個、タオル 300枚、歯ブラシ 500本
寄付金	420,000円

※集まったお米・野菜・食品・寄付金は、フードバンク茨城と調整をして子ども支援と学生支援の分に分けて対応を行いました。

※支援団体(33団体)

茨城県 JA 中央会、全農いばらき、JA グループ茨城園芸事業研究会、茨城県信用農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会茨城本部、茨城県厚生農業協同組合連合会、茨城県森林組合連合会、茨城県沿海地区業協同組合連合会、茨城県酪農協同組合連合会、茨城県畜産農業協同組合連合会、いばらきコープ、パルシステム茨城 栃木、茨城県労働者福祉協議会、よつ葉生協、生活クラブ生協、常総生協、こくみん共済 coop、なめかたしおさい農業協同組合、稲敷農業協同組合、茨城南農業協同組合、水郷つくば農業協同組合、つくば市農業協同組合、つくば市谷田部農業協同組合、新ひたち野農業協同組合、北つくば農業協同組合、常総ひかり農業協同組合、茨城むつみ農業協同組合、岩井農業協同組合、常陸農業協同組合、株式会社茨城放送、フードバンク茨城、県生協連

- ④ 子ども支援の7/12・13の2日間は、コロナ禍のため1日のボランティア人数を5人未満に抑え、マスク、手袋、消毒、換気の感染予防に努めて実施をしました。

ボランティアは、7/12はいばらきコープ2名、パルシステム茨城 栃木1名、県生協連1名7/13は茨城県森林組合2名、常総生協2名、いばらきコープ1名、県生協連1名、JA中央会1名の方々に

ご協力いただきました。

7/12(月)作業 会場の養生、設営、食品の搬入、米の袋詰め、段ボール組み立て

7/13(火)作業 食品箱詰め、完成箱の移動・搬出、養生材の撤去・清掃

- ⑤ 子ども支援に申込みがあった349世帯に、夏休み前に無料学習塾を行っている団体の方々の協力を得てお届けがされました。
- ⑥ 学生支援は、7/17(土)に茨城大学生協の学生委員の協力を得て300人分のセットを行いました。学生への食品配付は、7/18(日)10時30分から茨城大学構内大学生協食堂で行いました。
- ⑦ また7/18(日)は大学生協食堂をお借りして、JA常陸と茨城県ユニセフ協会と協力をして常陸秋そば350食を学生に無料提供して食べいただきました。

当日はJA常陸の秋山組合長に出席いただき贈呈式を行い、大学生協学生委員長の白井花音さんにお蕎麦が贈呈されました。白井さんから「コロナ禍の中で学生生活が一変し、辛いことが数多くありますが、自分たち学生のことを多くの人たちが考えて、このように支えてくださっていることに感謝し、しっかりと学業に努めていきます」と謝辞が述べられました。

【7/12.13.子ども支援プロジェクトの風景】



支援いただいた食品をセッティング



ダンボールに食品箱詰め作業①



ダンボールに食品箱詰め作業②



ダンボール詰められてお米・野菜・食品



ダンボールを積み込んで子どもたちにお届け

【7/18.学生支援プロジェクトの風景】



開始を待って並びはじめた学生



セットされた袋とセットされた中身の食品



各団体の場で集めていた
だいた食品を選ぶ学生



贈呈式(秋山組合長(右)と白井学生委員長(左))



学生にお蕎麦とチラシを配布



お蕎麦を作っているユニセフの皆さん



茹でたての常陸秋そばを食べる学生

以上